

# 特集1

# 平成十四年度予算と財政健全化

新年度(平成十四年四月から平成十五年三月まで)の県の当初予算の概要と、財政健全化の取り組みについてご紹介します。

## 予算編成の基本方針

○ 平成十四年度の予算の編成に当たっては、厳しい財政状況を踏まえ、「財政健全化」計画に基づいた取り組みを強力に進めるとともに、県の施策の成果を客観的に評価し、併せて組織のあり方や事務の進め方などに検討を加えながら、事務事業の徹底的な見直しを行いました。

同時に、県の喫緊の重要課題である「雇用創出」と「有明海・八代海再生」への取り組みや、県総合計画の「21世紀への挑戦プロジェクト」の推進に弾みをつける五つの施策については、限られた財源の特定の重点化を図るなど、厳しい財政状況の中でも、重要政策課題を重点的かつ着実に推進する予算となるよう編成しました。

## 喫緊の重要課題として

### 全庁横断的、総合的に取り組む施策

#### 雇用創出

二百四十五億四千八百万円

○ 厳しい雇用情勢を踏まえ、総合的な雇用創出を進めるため、「熊本県雇用創出対策」に基づいた取り組みを図ります。

○ 地場企業の経営革新などの取り組みを積極的に支援し、地域産業の振興を図るとともに、ベンチャー企業の支援や技術革新による新産業の創出を図ります。さらに、中心市街地など商店街の活性化や、企業誘致に取り組みます。

○ 地域の実情に応じた技術研修や職業教育の充実を図るほか、再就職が厳しい中高年

齢者を試行的に就業させ常用雇用に結びつける取り組みを進めるとともに、「緊急地域雇用創出特別基金」を活用して、効果的な雇用・就業機会の確保に努めます。

○ 雇用拡大に取り組む中小企業に対する新たな融資制度の創設など、中小企業の経営基盤の強化に取り組めます。

#### 有明海・八代海再生

九十九億二千百万円

○ 有明海および八代海を再生するため、「熊本県有明海・八代海再生に向けた総合計画」に基づいた取り組みを図ります。

○ 海域への環境負荷を抑制するための環境保全策として、生活排水対策などに取り組むとともに、川や海を健全な姿で次の世代に継承していくための県民運動を積極的に展開します。

#### 水産資源の回復



○ 策として、再生に向けた調査や藻場の造成、干潟機能の回復などに取り組むとともに、適正な養殖技術や漁場環境改善の取り組みの徹底により、持続的生産が可能な養殖業を推進します。

○ 効果的な環境監視などを行うため、水質を的確に把握するための調査を拡充します。

### 「21世紀への挑戦プロジェクト」の推進に弾みをつける施策

#### ひとり創造ファミリープラン

二十六億四千七百万円

○ 子育てや介護の負担などから一時的に親や家族を解放し、生活にゆとりを創出するレスパイトケア施策に総合的に取り組みます。

○ 子育て応援団を引き続き支援し、小児救急医療体制の整備や子育てに係る精神的・経済的負担を緩和する施策を拡充します。

○ 公営住宅などのユニバーサルデザイン化の推進など、子育て・介護環境の整備を進めるとともに、家庭や職場・地域における子育て・介護意識の醸成に努めます。

#### 新幹線ゆめづくり推進プラン

六百万円

○ 多くの県民が参加して、開通後の地域の展望を持つとともに、その活用策などの提案をいただく「新幹線ゆめ語り」に取り組めます。

○ 県民参加による協議会を設置し、地域活性化の方策を検討するとともに、その具体化により「新幹線を活かしたくまもと創り」に取り組めます。



熊本駅付近イメージ写真

#### ありのままのくまもと再発見

一億九千三百万円

○ 熊本県の豊かな自然、おいしい水、多彩な農林水産物など豊富な地域資源を生かしていくため、「地産地消運動」を展開し、県産農林水産物の県内での消費拡大に取り組めます。

○ 熊本県の自然・文化資源を再発見し、それらを素材とした観光ルートの開発やグリーン・ツーリズムの推進などに取り組めます。

○ 県内の小学生が水俣市を訪問する体験学習の支援、水俣に学ぶ環境学習プログラムの策定などに取り組めます。

#### 渋滞ボトルネック解消

百一億二千五百万円

○ 都市圏交通の円滑化、阿蘇・天草への交通アクセスの向上および第二テクノパークなど企業集積地周辺における交通アクセスの向上を図るためのハード面の整備に取り組めます。

○ バス交通優先システムの導入や、迅速かつ的確な道路交通情報の提供など、ソフト面の取り組みを進めます。

#### みどりの財産づくり

二十億八百万円

○ 熊本県の財産である健全な森林づくりを目指し、森林所有者などが行う森林整備活動の支援や、間伐の実施などに取り組むとともに、県産材の供給体制整備や、需要拡大を進めます。

#### ボランティア

○ ボランティアなどによる森林づくりの推進や、県営都市公園の管理運営にモデル的に取り組むほか、地下水保全支援システムなどの検討を進めます。

